

第13回再処理・リサイクル部会セミナーのご案内

テーマ 『再処理施設の更なる安全性向上について』

主 催 日本原子力学会 再処理・リサイクル部会

開催趣旨

平成23年に発生した東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故を受け、事故の教訓や最新の技術的知見、IAEA等の国際機関の定める規制基準を含む海外の規制動向等を踏まえた新たな規制が導入された。再処理施設においては、①施設の特徴に応じた重大事故対策等を導入②再処理施設に係る安全性の向上のための評価の導入がなされている。事業者においては、再処理施設で仮に重大事故が起こっても、公衆を放射線被ばくのリスクから守るため、安全機能の重要度に応じた実効性のある安全設計を実現すべく、安全設計の基本方針を見直すとともに、重大事故への対応策を取りまとめている。そこで、本セミナーでは、様々な観点から再処理施設の安全性向上策について広く議論し、さらなる安全確保に向けた活動に寄与できるものとした。

また、本セミナーでは、東京電力（株）福島第一原子力発電所の廃炉に向けた取り組みに関する特別講演を設ける。

日 時 平成29年12月7日（木） 9：50～

場 所 東京都市大学 世田谷キャンパス 3号館（五島記念館）4F

五島メモリアルホールA

東急大井町線「尾山台（東京都市大学 世田谷キャンパス前）」駅下車 徒歩12分

※地図、交通アクセスにつきましては、次のアドレスにてご確認ください。

世田谷キャンパス アクセスマップ <https://www.tcu.ac.jp/access/#m01>

世田谷キャンパス <https://www.tcu.ac.jp/campuslife/introduction/setagayacampus/>

【プログラム】

1. 開会挨拶

9：50～10：00

森田 泰治 部会長

2. 特別講演

『福島第一廃炉とアクチニド研究（原子力レガシーへの取り組み）』 10：00～11：10

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 理事長 山名 元 氏

3. テーマⅠ：新規制基準に係る適合性審査について

『六ヶ所再処理施設の新規制基準に係る適合性審査における説明状況』 11:10～12:10

日本原燃(株) 再処理事業部 副事業部長 (新規制基準) 越智 英治 氏

～ 昼 食 ～ 12:10～13:10

4. テーマⅡ：重大事故等に対する再処理施設の安全性向上について

『重大事故等：対処の基本方針』 13:10～13:40

日本原燃株式会社 再処理事業部 エンジニアリングセンター
プロジェクト部 安全グループ 名後 利英 氏

『重大事故等：セル内において発生する臨界事故に係る安全対策』 13:40～14:10

日本原燃株式会社 再処理事業部 エンジニアリングセンター
プロジェクト部 安全グループ 副長 佐藤 友樹 氏

5. ポスターセッション & Coffee Break 14:10～15:40

6. テーマⅡ：重大事故等に対する再処理施設の安全性向上について (その2)

『重大事故等：冷却機能喪失による蒸発乾固に係る安全対策』 15:40～16:10

日本原燃株式会社 再処理事業部 エンジニアリングセンター
プロジェクト部 安全グループ 副長 瀬川 智史 氏

『重大事故等：放射線分解による水素爆発に係る安全対策』 16:10～16:40

日本原燃株式会社 再処理事業部 エンジニアリングセンター
プロジェクト部 安全グループ 副長 玉内 義一 氏

全体質疑 16:40～16:50

7. ポスター賞表彰 16:50～17:00

8. 閉会挨拶 17:00～17:10

中村 裕行 副部会長

懇親会 (3号館 (五島記念館) 4F 五島メモリアルホール B) 17:20～

参加費

原子力学会 正会員：5千円 (不課税)、シルバー会員：3千円 (不課税)、

非会員：1万円 (税込)、学生：無料

※賛助会員団体のご所属であっても、ご本人が非会員の場合は非会員でお申込み下さい

懇親会参加費

原子力学会 正会員、シルバー会員、非会員：3千円（税込）、学生：無料

ご参加のお申込み

○以下の項目を明記し、E-mailでお申込み下さい。

- ①ご所属 ②ご芳名 ③正会員・シルバー会員・学生・非会員の別
- ④懇親会ご参加の有無 ⑤E-mail アドレス

○申込み先

日本原子力研究開発機構 岡村 信生 E-mail: okamura.nobuo@jaea.go.jp

○締切り 平成29年11月24日（金）

学生参加者への交通費補助について

○学生参加者へセミナー参加にかかる交通費（実費相当）を補助することができます。希望する方は、参加申込み時のE-mailにその事を記載してください。

○公共交通機関以外（自家用車など）を利用した場合は、旅費の補助はできません。

○補助人数は10名程度、補助額は1名あたり3万円を上限とします。人数及び補助額は、応募者数に応じて変更される可能性があります。また応募者多数の場合は、ポスター発表者を優先させていただきます。

○セミナー終了後、速やかに領収書等を提出して頂きます。

ポスターセッションのご案内（案）

○ポスター

サイズ A0サイズ（横90cm×縦180cm）まで・・・当日持込

対象分野 1. 人材育成／各大学の原子力教育取り組み

2. 長期戦略／国際展開

3. 住民、地元との対話活動／リスクコミュニケーション

4. 部会、連絡会の活動状況

5. 民間基準、学会基準作成の取り組み

6. 地層処分、陸地保管研究

7. 分離変換研究、サイクル研究

8. ガラス固化技術研究

9. その他、バックエンドに関する研究

10. ホット施設の運転・保守・補修技術

11. 福島県における環境修復等

12. 学生の研究発表

○お申し込み

以下の項目を記載した E-mail でお申し込み下さい。

①題目 ②概要 ③対象分野 ④代表者氏名・所属 ⑤共著者氏名・所属

⑥連絡先 E-mail アドレス ⑦ポスター原稿のウェブサイト掲載可否

* ポスター原稿は、掲載可とご回答頂いた場合のみウェブサイトに掲載します。

○お申込み先（事務局）

三菱マテリアル(株)エネルギー事業センタープラントエンジニアリング部

佐々木 良一

E-mail: ryou@mmc.co.jp

○締め切り 平成 29 年 11 月 29 日（水）

○ポスター原稿のホームページ掲載について

掲載可ポスター原稿はセミナー終了後、部会ホームページに掲載させていただきます。

平成 29 年 12 月 10 日（金）までにポスター原稿を事務局にご送付下さい。

事前送付いただいた原稿を差し替える場合は、事務局まで連絡下さい。

※予稿は必要ありません。

ファイル形式：PDF、MS-WORD 又は PowerPoint

○ポスター発表表彰について

優秀な発表数件に対して、部会からの表彰を行います。

以上